

ストランディングレコード用紙

*この用紙は漂着動物1頭につき1枚記録を行うようにデザインされています。もし複数の個体を同時に記録する場合は、頭数に応じて記録用紙を使用するか、記録内容が個別別にわかるように1枚に書き込んで下さい。

観察者名 _____ 所属 _____

連絡先 _____ TEL _____

漂着の形態 ① 海岸漂着・海上漂流 ② 漁具による混獲 ③ 港、湾、河川への迷入 _____
* 該当する番号を記入してください。

種類 _____ 同時漂着頭数 _____
性別 ① 雄 ② 雌 ③ 不明 _____ * 該当する番号を記入してください。
* 種の判定を行った場合は、その判定材料を下記して下さい。

日付 _____年 _____月 _____日 _____時
① 発見 ② 観察 _____ ① 生存 ② 死亡 ③ 不明 _____ * 該当する番号を記入してください。

漂着場所 _____

漂着状況 _____

* 海岸漂着の他混獲や港内迷入の状況、死亡の場合は死体の状態等を記録してください。

個体情報

体長（裏図1、計測方法明記） _____

体重（計測方法明記） _____

外形の特徴 * 観察できた特徴や有無を下欄に記入してください。

① 体色 ② ヒゲ板または歯 ③ 吻(頭部先端の形状) ④ 背鰭 ⑤ 尾鰭分岐部(切れ込みの有無・裏図)
⑥ 喉の溝(裏図) ⑦ 胸鰭の白色部 ⑧ その他

写真撮影の有無 _____ * 有無を記入してください。

撮影部位 ① 全身 ② 頭部 ③ 生殖器 ④ その他 _____

* 該当する番号を記入してください。

* 可能であれば写真を記録に添えて下さい(記録の正確さが向上します)。

標本採集の有無 _____ * 有無を記入してください。

採集部位(保存方法) _____

標本の所有者 _____

特記事項 _____

漂着動物の処理 _____

*** 測 値 ***

*この欄は観察者が計測を行う場合の補助として御利用下さい。計測データを提供いただいた場合の所有権は計測者と日鯨研に帰属し、日鯨研に記録されたデータを他の研究者が利用する場合は、計測者の了解を得るものとします。

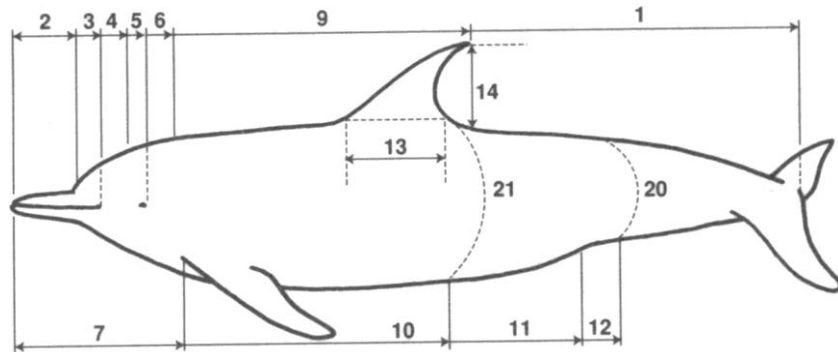
- | | | | |
|------------------|-------|-----------------|-------|
| 1. 上顎先端 — 尾鰭分岐部 | _____ | 12. 上顎先端 — 肛門中央 | _____ |
| 2. 上顎先端 — 吻基部 | _____ | 13. 背鰭最大幅 | _____ |
| 3. 上顎先端 — 口角後端 | _____ | 14. 背鰭高 | _____ |
| 4. 上顎先端 — 噴気口中央部 | _____ | 15. 胸鰭前長 | _____ |
| 5. 上顎先端 — 眼中央 | _____ | 16. 胸鰭後長 | _____ |
| 6. 上顎先端 — 耳開口部 | _____ | 17. 胸鰭最大幅 | _____ |
| 7. 上顎先端 — 胸鰭基部 | _____ | 18. 尾鰭幅 | _____ |
| 8. 上顎先端 — 畝後端 | _____ | 19. 尾鰭分岐部 — 尾柄部 | _____ |
| 9. 上顎先端 — 背鰭先端 | _____ | 20. 胴周（肛門位置） | _____ |
| 10. 上顎先端 — 臍中央 | _____ | 21. 胴周（臍位置） | _____ |
| 11. 上顎先端 — 生殖器中央 | _____ | 22. ヒゲ板、歯の最大高 | _____ |
| | | 23. ヒゲ板、歯の最大幅 | _____ |

24. 歯数： 上左 _____ 上右 _____ 下左 _____ 下右 _____ （埋没した歯に注意する）

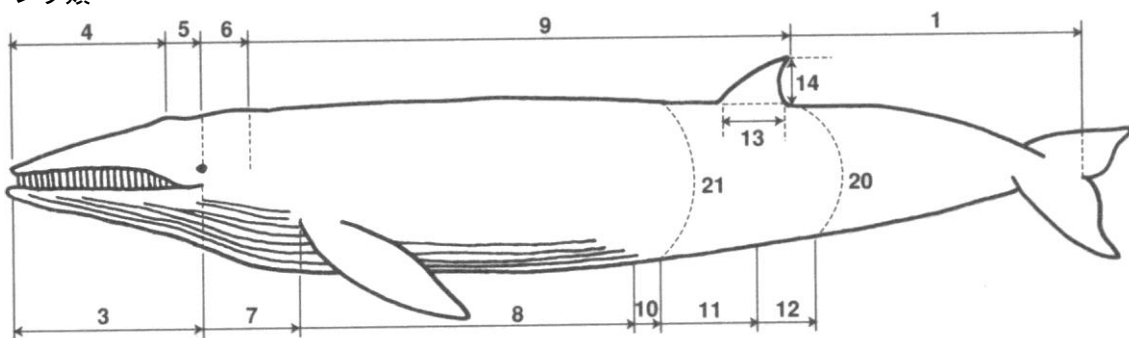
25. 体重 _____

* 長さは cm 単位、体軸に平行に計測する事。左/右で表示し、左右片側のみ計測の場合はこれを明記する。

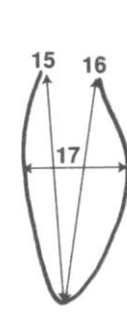
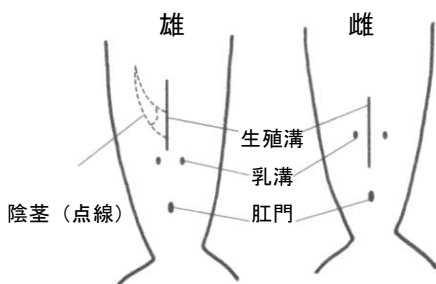
ハクジラ類



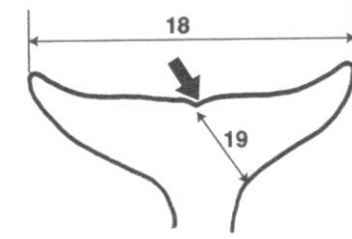
ヒゲクジラ類



雌雄の鑑別点



尾鰭分岐部 (矢印)



喉の溝 (矢印)

